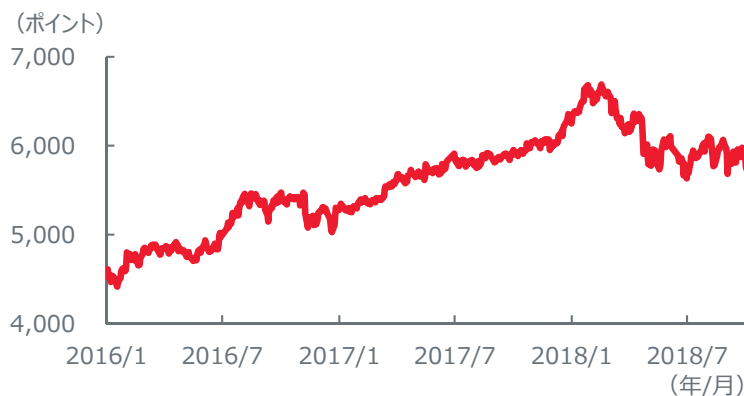


(対象期間：2018/10/1～10/5)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2018年10月5日)**

【株式市場】

先週末の上昇の反動から利益確定売りの動きが見られ、週初から軟調な展開となりました。週半ばには通貨ルピアの下落などを背景に売りが加速し、その後も新興国を巡る不透明感が継続したことから週末まで軟調な展開となりました。

セクター別では鉱業が上昇した一方で、基礎産業・化学、消費財、金融など多くのセクターが下落しました。

2018/9/28	2018/10/5	変化率
5,976.55	5,731.94	-4.09%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2018年10月5日)**

【債券市場】

週初は落ち着いた取引となりましたが、その後はルピアの下落などを背景に弱含む展開となりました。週後半には原油価格の上昇や米国長期金利の上昇を受けて再度売りが強まり、週末には買い戻しの動きも見られましたが、週間では10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2018/9/28	2018/10/5	変化幅
8.115	8.378	+0.263

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2018年10月5日)**

【為替市場】

週初は落ち着いた取引となりましたが、その後は新興国への懸念が強まったことから売りが強まり、大きく下落しました。週後半には原油価格の上昇や米国長期金利の上昇を受けて再度下落する流れとなり、週末まで軟調に推移しました。ルピアは対米ドル、対円共に下落しました。

2018/9/28	2018/10/5	変化率
0.7611	0.7495	-1.52%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

181009 (05)